

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療研究センター病院 循環器内科では、下記研究機関から診療情報等の提供を受けて、下記の研究課題の実施に利用しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本センターでの研究内容の問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われる場合には、2026年3月31日までに下記の本センターでの研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。研究データが削除できない場合には拒否の申し出があっても対応できない場合があります。

[研究課題名] CLIDASデータベースを用いた慢性冠症候群患者における新規冠動脈病変への薬剤溶出性ステントに対する薬剤コーテッドバルーンの長期成績

[研究機関及び研究責任者]

国立国際医療研究センター 循環器内科 山本正也

[提供を受けている情報の由来者（研究対象者）]

以下に示す各研究機関において、2013年4月に開始された「循環器疾患レジストリ研究（臨床効果データベース整備事業 CLIDAS研究）」への協力にご同意いただいている方（うち、狭心症や心筋梗塞の診断を受けて、心臓カテーテル治療を受けていらっしゃる方）

1. 自治医科大学附属病院（興梠貴英）
2. 自治医科大学附属さいたま医療センター（藤田英雄）
3. 東京大学医学部附属病院（小寺聡）
4. 九州大学病院（的場哲哉）
5. 東北大学病院（中山雅晴）
6. 国立循環器病研究センター（北井豪）
7. 熊本大学病院（辻田賢一）
8. 大阪大学医学部附属病院（坂田泰史）

[提供を受け、本センターで利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、入院日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患名、併用薬、血液検査：ヘモグロビン、血小板数、クレアチニン、ヘモグロビン A1C、悪玉コレステロール、善玉コレステロール、中性脂肪、BNP、心臓超音波検査、心臓カテーテル治療の所見と使用器具、予後：死亡、再治療の有無など

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

多施設の電子カルテの情報を統合し分析することによって、薬剤溶出性ステントに対する薬剤コーテッドバルーンの長期成績を明らかにします。

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より2026年3月31日までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他

[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立国際医療研究センターにおける機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター 循環器内科 医員 山本正也

研究内容の問い合わせ担当者：国立国際医療研究センター 循環器内科 山本正也

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 10時～16時）

作成日：2024年 12月 6日

第 1.3 版